

長野県の「子ども第三の居場所」

長野県と沖縄県の子どもの交流事業

令和5年11月17日（金）～19日（日）



名前：

<スケジュール>



1日目

11月17日(金)

時間	日程
9:00	信州まつもと空港 2階多目的ホール 集合
9:30~10:00	出発式
10:35~11:40	信州まつもと空港 → 神戸空港 FDA (JH233便) (乗換)
13:55~16:10	神戸空港 → 那覇空港 ANA (NH2527便) *手荷物受取後バスガイドさんと合流
16:40	那覇空港を出発 (貸し切りバス)
18:00	ホテル到着 (ネイチャーみらい館)
18:30	ホテルで夕食 (タコライス)
20:00	伝統芸能鑑賞 (肝高の阿麻和利) <small>きむたか あまわり</small>
22:00	消灯

海の体験



2日目

11月18日(土)

時間	日程
7:00	朝食
8:30	ホテル出発・バス移動 *ホテルが変わるので、忘れ物注意!
9:30~10:30	<small>かつれんじょうあと</small> 勝連城跡 見学
10:30~11:30	あまわりパーク 見学
12:00~13:00	昼食 (ステーキ)
	バス移動
13:40~16:00	カヌーツアー (<small>はまひがしま</small> 浜比嘉島・カモメのジョナサン)
	バス移動
16:30~17:00	塩工場見学 (<small>みやぎしま</small> 宮城島・ぬちまーす)
	バス移動
17:15	ホテル到着 (伊計島温泉AJ伊計島リゾート)
18:30	ホテルで夕食
20:00	伝統芸能鑑賞 (天願区青年会によるエイサー)
22:00	消灯

<スケジュール>



3日目

11月19日(日)

時間	日程
7:00	朝食
8:40	ホテル出発
	バス移動（中城PAで休憩）
10:00	那覇空港・到着 *バスガイドさんとお別れ
10:00～10:50	お土産購入・お弁当配布
11:30～13:20	那覇空港 → 神戸空港 ANA（NH2526便）*機内で昼食
16:45～17:45	神戸空港 → 信州まつもと空港 FDA（JH236便）
18:00	信州まつもと空港・到着 *手荷物受取
18:30	信州まつもと空港にて解散 ～お疲れさまでした(*^-^*)～

スタッフ連絡先



何かあったら、ここに電話してね！

まちの縁側なから

山田 由美子 080-2394-1981

岩村田本町商店街組合

山崎 敬子 090-2736-2131

伊那まちBASE

磯田 美佳 090-4152-4812

Hug

菅沼 節子 090-8334-5444



参加者名簿

団体名	参加者名	フリガナ	学年
まちの縁側なから	渡辺 和香	ワタナベ ワカ	小5
まちの縁側なから	松本 千夏	マツモト チナツ	小5
まちの縁側なから	伊藤 祐慶	イトウ ユウキ	小4
まちの縁側なから	春日 新葉	カスカ シンバ	小5
まちの縁側なから	春日 二葉	カスカ ニハ	小5
岩村田本町商店街組合	上原 莉玖	ウエハラ リク	小5
岩村田本町商店街組合	日向 彩音	ヒタ アヤネ	小5
岩村田本町商店街組合	佐藤 璃一	サトウ リヒト	小3
岩村田本町商店街組合	福田 凜桜	フタダ リン	小3
岩村田本町商店街組合	福田 茉凜	フタダ マリン	小5
岩村田本町商店街組合	岩間 千佳	イワマ チカ	小4
伊那まち BASE	丸山 鳳飛	マルヤマ ホウヒ	小6
伊那まち BASE	北村 美波	キタムラ ミな	小5
伊那まち BASE	北村 愛美	キタムラ アイミ	小2
Hug	久保田 愛実	クボタ アイミ	中3
Hug	北林 由衣	キタハヤシ ユイ	中2
Hug	北村 優騎	キタムラ ユウキ	小6
Hug	塚平 稀月	ツカヘラ ヒメツキ	小5
Hug	櫻井 ひまり	サクライ ヒマリ	小5

<スタッフ>

まちの縁側なから	山田 由美子	ヤマダ ユミコ
岩村田本町商店街組合	山崎 敬子	ヤマザキ ケイコ
伊那まち BASE	磯田 美佳	イソダ ミカ
Hug	菅沼 節子	スガノマ せつこ
保健師	須江 佳子	スエ ケイコ
長野県	宮崎 愛生	ミヤザキ マナミ
みらい基金	高橋 潤	タカハシ ジュン
みらい基金	小松 路子	コマツ ミチ
みらい基金	上沼 薫	ウエノマ カオル

<持ち物>

忘れ物はないかな？
□にチェックしてみよう！



*** 持ち物に自分の名前を必ず書きましょう。**

■荷物は2つまで 松本空港で荷札を渡します。

空港で預ける荷物と手荷物(ナップサックが望ましい)2つに分けてください。

- しおり
- 健康チェックシート ※当日の朝に記入
- 筆記用具
- 感染対策用マスク(3~4枚)
- 歯ブラシ
- レジ袋(2~3枚) ※多用途に使える袋

- 着替え
- パジャマ
- 下着・靴下(2泊分) ※マリン体験含めると3セット
- 帽子 ※熱中症対策
- ハンカチ・ポケットティッシュ

- マリン体験で着る、濡れても良い服装
(水着、Tシャツ、短パン。あればラッシュガード)
- マリン体験で着る、寒さ対策の長袖(綿素材以外)
- マリン体験で濡れた洋服を入れるビニール袋
- マリン体験で履く草履 脱げないサンダル
- マリン体験の後に体を拭くバスタオル(タオル2枚で代用可能)

- 【必要な人だけ】
- 眼鏡・コンタクトレンズ等
- 服用している薬
- 酔い止め
- 日焼け止め
- 解熱剤

- 【事務局で用意】
- ・マリン体験の移動で使う、濡れた洋服を入れる袋
- ・お小遣い ※3日目のお土産購入用

あまわりパーク

かつれんじょうあと 勝連城跡

見学ポイント①

世界遺産登録 国指定史跡 勝連城跡 おすすめスポットガイド

グスクから眺める
オーシャンビュー

一の曲輪

二の曲輪

三の曲輪

肝煎の御獄

休憩スポット!

城壁にもたれれば
グスクの風に癒されます

早朝の二の曲輪にて
昼間の雰囲気と異なり、
幻想的な世界が広がります

夜景もオススメ!

雨の日は大変滑りやすくなっています。
足元には十分お気を付け下さい。
写真には上らないよう、お願いいたします。

おすすめルート
撮影スポット

沖縄の崇拝文化を知ろう

沖縄には様々な神が存在します。村を守る神、台所を守る神、沖縄を作った神話上の神、沖縄人を見守る先祖の神... 勝連城は、これらの神が祀られている場所である「御嶺(うたき)」が多く存在する神聖な場所です。御嶺では神人(カミンチュ)と呼ばれる神職者が、公的な宗教儀礼を執り行います。

- 1 玉ノミツ子御嶺
按司(地方の権力者)の守り神を祀った拜所で、大きな岩は勝連を守る岩。『かつてはウツナジガマとつながっていたという説も残っています。』
- 2 ワシヌジガマ
ガマとは洞穴のこと。天災や戦のとき、ここに身を潜めて難を逃れたといわれています。
- 3 ウミチムン(火の神)
ここは台所であったと考えられています。「火の神」とは台所に祀られている家の神のこと。沖縄では古でも主婦が家内への加護を願い、台所で火の神をまつていました。
- 4 トウヌムトフ
旧暦2月と5月に行われるウマチー(収穫祭)の際、神人(カミンチュ)が旗かけていた處所。
- 5 ミートゥガー(夫婦ガ)
- 6 ワタミシガー

縁結びの井戸。ここで意が成就すれば多量のちぎりに、だが、失敗すると男女のどちらかが命を落とすとか。



かつれんじょうあと
勝連城跡は、世界遺産登録、国指定史跡です。実際に歩きながら、歴史を感じてみましょう😊
あまわりパークでは、かつれんじょうあと勝連城跡の出土品や、うるま市の歴史や文化についての展示物を見ることができます。

海を体験



見学ポイント②



11月の沖縄は
気温は22℃
海水温は25℃
くらい

沖縄では11月でもマリンスポーツが楽しめます。



塩工場で
海水から
塩を作る
ところを
見てみよう！

沖縄県うるま市の拠点のお友だちとも所々で交流します。

きむたか あまわり
肝高の阿麻和利

見学ポイント③



エイサー



沖縄に古くから伝わる
伝統芸能「組踊」をベー
スに、現代音楽とダンス
を取り入れて、^{かつれんぐすく}勝連城
10代目城主「^{あまわり}阿麻和利」
の半生を描く、いわば
「沖縄版ミュージカル」



沖縄伝統芸能の1つ

旧盆の夜に地域内
を踊りながら練り歩
くんだって



にふい〜
〜びる
Thank You!



Memo

A series of 12 horizontal dotted lines for writing.

